



倉橋っ子供り

3月号
令和5年3月2日

本年度最後の授業参観・学級懇談会 ありがとうございました



寒い朝も欠かさず、ひまわり学級の子供たちが水やりをしてきた花壇では、パンジーやビオラが色鮮やかな花を楽しませてくれています。校庭で遊ぶ子供たちを見守るように桜の枝の蕾も少しずつ膨らみ始め、余寒の中にも確かな春の訪れを感じるようになりました。

早いもので本年度も残すところ1か月となりました。2月22日（水）は、本年度最後の授業参観・学級懇談会でしたが、お忙しい中、多数御参加くださり、ありがとうございました。どの学年も1年間の学習の成果を表現する機会と捉え、保護者の方に見ていただこうと、張り切って準備をしてきました。教室を回ると、できるようになったことを発表したり、調べたことをまとめプレゼンテーション風に報告したり、自らの成長を振り返って感謝の気持ちを伝えたり、夢や目標を伝え合ったり…子供たちの成長が感じられる様々な活動が繰り広げられており、頼もしく感じました。参観されている保護者の方の温かい眼差しと笑顔が、子供たちの達成感や成就感につながっていました。また、学級懇談会でも、子供たちの学校やご家庭でのがんばりや成長を共有することができ、有意義なものになりました。

コロナ禍においても、子供たちは、仲間とのかかわりを大切にした学校生活を通して心も体も大きく成長して、春を迎えようとしています。一人一人が自信と意欲をもって新しい学年を迎えてほしいと心から願っています。

1年生・ひまわり2組
「1年間をひりかえろう」



2年生 「ありがとう発表会」



3年生「世界のガイドツアーをしよう」



卒業を前に6年生は、「ドリームマップ」を作成し夢や目標を発表して、応援のメッセージを伝え合いました。

10歳の節目を迎えた4年生は、「二分の一成人式」を行い、成長を支えてくださったおうちの方に感謝の言葉を伝えました。



4年生「二分の一成人式」



5年生「倉橋お宝マップ」の発表会



6年生 ひまわり1組
「自分の未来を描こう」

小中合同で行う学園朝会で引き継ぎ式

倉橋学園では、小中合同行事や異学年交流、中学校教諭が小学校高学年の授業に乗り入れて行う協働授業等、施設一体型小中一貫教育校のよさを生かした教育活動を日常的に行っています。本年度は、小中の児童生徒が一堂に会して行う学園朝会も再開し、合同運動会の結団式やいじめ撲滅キャンペーンの取組の交流等を行ってきました。学園の取組をリードしてくれた9年生の卒業が間近となり、2月21日（火）の学園朝会では引き継ぎ式が行われました。9年生の発表には、倉橋学園のよさや伝統を守ってまもってほしいというメッセージが込められていました。9年生が制作した創立10周年記念のロゴマークも披露されました。校舎内に掲示され、9年生の思いが引き継がれます。また、6年生は毎朝行ってきた国旗・市旗・校旗の掲揚の仕事を5年生に引き継ぐためにやり方を伝授しました。5年生は、「6年生を送る会」の準備も進めており、小学校のリーダーとなる意識を高めています。



呉市小学校子ども図画作品展

2月16日(木)～19日(日)に呉市美術館で「呉市小学校子ども図画作品展」が開催されました。呉市内の小学生が図画工作科の授業で取り組み、各校で入賞した作品の中から代表作品が展示されました。

本校の子供たちも、学年に応じて、紙版画や木版画、風景画等、表したい「ひと・もの・こと」を多様な方法で生き生きと表現していました。入賞作品は校内にも掲示し鑑賞し合い、そのよさを認め合いました。5、6年生は中学校の美術担当の金元先生にもご指導いただきました。

【入賞して作品が美術館に展示された児童】

- 1年 堀 紗和さん 作田 彰人くん
- 2年 松村 龍真くん
- 3年 佐藤 ルイ デイナさん
- 4年 出水 愛汰くん
- 5年 バンビコ サイカ レイさん
- 6年 山下 心音さん 小只 泰成くん



倉橋防災探検隊～「防災マップ」の発表～【3年生】

3年生は、総合的な学習の時間に「倉橋防災探検隊」として、家族や地域の方に防災意識を高めてもらおうと、自分たちが住んでいる地区の「防災マップ」作りに取り組んできました。2月14日(火)に各地区の自治会長さんに「防災マップ」を発表し、助言をいただきました。西日本豪雨当時の状況や危険箇所、より安全な避難場所等について教えていただき、学びを深めることができました。今後、助言を基に修正したマップを倉橋市民センターや関係自治会の掲示板に掲示していただく予定です。貴重な学びの機会をくださった自治会長の皆様、ありがとうございました。

2月16日の中国新聞朝刊に掲載されました！

住民も助言 防災マップ

呉市の倉橋小3年生が、それぞれが住む地区の危険箇所を探して防災マップを作った。「倉橋防災探検隊」の活動として14日、倉橋町の桂浜温泉館ホールで成果を地元自治会長たちに発表。マップには載っていない注意事項などの助言も受けた。

3年生は11人で、住む地区ごとに分かれて5地区のマップを作成した。町内の自治会の約20人に前に、プロジェクターで映したマップを指して「西日本豪雨では土砂がたまっていた」「津波の時は危ない」と発表した。室尾地区の児童は市指定の避難所しか調べていなかったが、室尾西自治会の梅本好憲会長(68)は「高潮の時は避難所より高台のお寺



の方が安全」とアドバイス。「のり面がコンクリートで覆われる前は崩れたことがある」などと、長く暮らす住民ならではの知識も付け加えた。

アドバイスを基にマップを修正し、3月には倉橋市民センターに展示する予定。同小3年の林佐和音さん(9)は「知らなかった危険な場所があった。災害の時には安全に避難したい」と話していた。(小林旦地)

親切さんありがとうコーナー



6年生さんへ。なわとびを教えてください。ありがとう。「かんべきだね。」と言って、うれしかったよ。【1年生より】

そうじのとき、6年生が当番でないのにバケツの水をはこんでくれました。やさしいなと思いました。【3年生より】

2月の生活目標「あったか言葉・あったか行動」

本年度は、年間を通して「あいさつ」「5分前行動」「無言掃除」「あったか言葉・あったか行動」の4つの生活目標に全校で取り組んできました。2月は「あったか言葉・あったか行動」に重点的に取り組みました。各学級で「ありがとうを相手に伝える」「ほめ日記を一日2個以上書く」など具体的な行動目標を決めて取り組み、毎日振り返りをしています。

職員室前の「親切さんありがとうボックス」にも仲間の「あったか言葉・あったか行動」へのメッセージがたくさん届き、それらを掲示して共有しています。中には、卒業が近づいた6年生に感謝の気持ちを伝える低学年からのメッセージも…。学年をこえて思いやりのある言動に気付く子供たちが増えており、倉橋小学校に「あったか言葉・あったか行動」がさらに広がっていくことを願っています。

学校関係者評価委員会 ありがとうございました

2月14日(火)に第3回学校関係者評価委員会を行いました。授業参観の後、学校が設定した目標に対する下半期の取組、結果、改善策について、学校評議員や保護者の方に説明し、ご意見をいただきました。子供たちの成長や教職員のがんばりを認めていただき、温かい励ましの言葉をいただきました。子供たちのために活発な意見交流がなされ、有意義な時間でした。来年度の教育活動に生かしてまいります。

参加者の声より

- ・今後も読書環境を整え、読書活動を充実させてほしい。倉橋図書館も校外学習の一環として活用してはどうか。
- ・授業で、板書・ノート・タブレットがそれぞれの特性を生かし有効に使われている。
- ・取組のあしあとの掲示や振り返りの共有により、成長が実感できてよい。
- ・童話大会や「感謝の手紙」「くらしの文集」など多様な活動に参加させ経験させることを大切にしてほしい。

